

食育支援室では、今後このコーナーで毎月町民の皆さんに「食」にかかわる身近な情報を発信していきます。

「食育とは」？

「食べもの」についてもっとと広く深く知ること、で、「食べる」ことがもっと楽しくなることです。

「南部町食の応援団」が

結成されました！

平成18年8月、食に関わる関係機関が集まり、「南部町食の応援団」が結成されました。

平成18年度食の応援団

構成メンバー

町民からの一般公募(5名) 団長 高橋正憲さん(柏尾)・古曳あつこさん(徳長)・庄倉三保子さん(清水川)・遠藤はるこさん(大河内)・生田佐知子さん(金山)・保健所栄養士・給食センター栄養士・養護教諭・保育園長・保育園栄養士・保健師・産業課職員・食生活改善推進委員

平成18年度からの目標

あらゆる年代の町民が食育に関心を持つことを目標にしています。こ

どもの頃から、からだに良い、安全、安心な食べものを自分で選ぶ力を育み、「食」の大切さを学び、正しい食習慣を身につけることが大切です。

平成18年度から3年間をめどに、町民全体の「食育」について協議検討を行い、提言していきます。

活動内容

平成18年度は、5回開催し、乳幼児・生徒の「食育」について検討を重ねました。

3月にまとめを行い、現在町への提言にむけて準備中です。引き続き平成19年度は、青年期・壮年期の「食育」について平成20年度は、高齢期の「食育」について検討を重ね、連携を図っていきます。



グリーンパーク大山株式会社



平成2年に南部町(旧会見町)荻名で営業を開始したグリーンパーク大山ゴルフ倶楽部を経営するグリーンパーク大山株式会社は、鳥取県西部で2つある地元資本のゴルフ場運営会社の内の1つです。

グリーンパーク大山ゴルフ倶楽部は、南部町と伯耆町の境に位置し、年間約2万5千人が利用する越敷山の丘陵を活かした景観の美しいゴルフ場です。総面積120万㎡、全18ホールを有し、年2回、春と秋に、南部町の住民・出身者・勤務者を対象に行われる南部町民親睦ゴルフ大会の会場にもなっています。

全国のゴルフ場利用者数が減少して売上高の低迷が続く、セルフプレーへの移行やキャディのパート・アルバイトでの雇用を行うゴルフ場が多くなってきている中、グリーンパー

クでは、ほぼ全てのキャディを正社員で雇用してプレー環境の確保を図っています。66人の従業員の内、25人を占めるキャディの多くは南部町内から雇用されています。また、新しい顧客を確保するため、近隣の観光施設と連携して、韓国からの利用者招致を行っているほか、定年後に夫婦でゴルフに挑戦してもらいたいと、気軽に利用できるサービスも行っていきます。和田総務課長は「ゴルフは生涯スポーツや、夫婦で一緒にできる趣味の選択肢の一つです。交際を広げる機会もありますので、気軽にご利用いただければと考えています。緑水園など地元施設との連携を深めて、地域の皆さまに育てていただければと願っています。」と話されました。

グリーンパーク大山株式会社



所在地	南部町荻名753
設立	平成2年10月